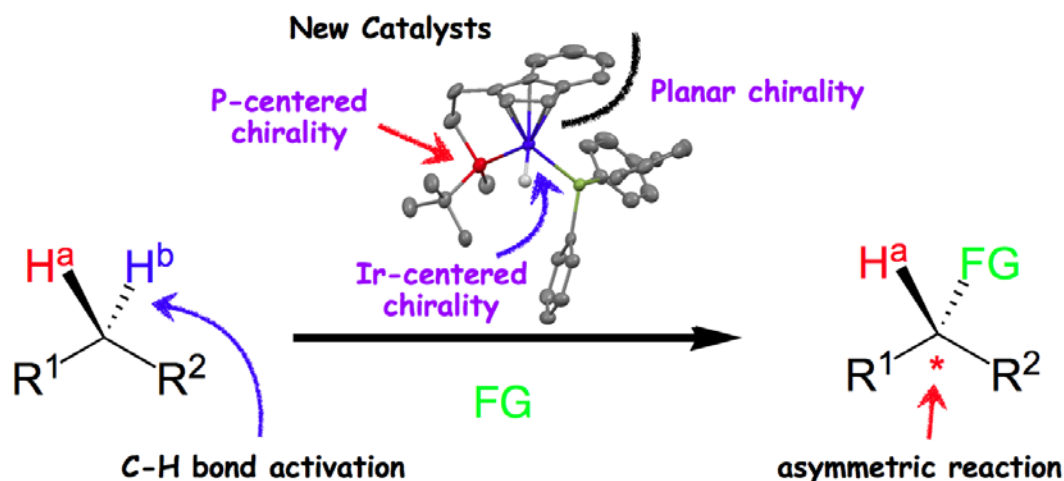


# 高性能な遷移金属錯体触媒の設計と合成、環境に調和した新しい有機合成反応の開発

化学コース 片岡 靖隆



## 不斉炭素-水素結合活性化反応に挑戦

ターゲットにしている反応は「不斉炭素-水素結合活性化反応」です。金属錯体を触媒とする不斉合成反応、および、結合活性化反応を融合した反応系を開発することができれば、目的とする有機分子だけを無駄なく合成することが可能です。しかし、その効率的な反応系の開発は未だ道半ばです。そこで、私達は新しい制御方法の利用が必要であると考え、自分たちで開発した配位子（Ind-P 配位子）を用いて合成した「金属上に不斉源を有する遷移金属錯体」を新たに触媒として用いることを計画しました。現在は「不斉炭素-水素結合活性化反応」の開発を目指しながら、Ind-P 配位子を有する遷移金属錯体の合成およびその反応性の開明、さらに、この錯体を利用した不斉合成反応や炭素-水素結合活性化反応の開発を行っています。

キーワード：結合の活性化、不斉合成、イリジウム錯体、金属上に発生する不斉点